

## 10. 運転データ出力機能

DK-CONNECTは、管理物件に設置されている機器のデータを蓄積データおよび時報データとして管理しています。

多物件管理者および物件管理者は、運転データ出力機能を使って、DK-CONNECTが管理するデータから管理物件に設置されている機器の運転データをダウンロードすることができます。

蓄積データ：出力時に設定した時間間隔の機器データ

時報データ：蓄積データを元に1時間単位で加工されたデータ

### NOTE

正時のタイミングでデータの処理を行っています。

- ・時報データは機器のデータが蓄積されるまで最大3時間掛かります。  
例として、現在時刻が17:30の場合、15:00までの機器のデータが蓄積されています。
- ・蓄積データは機器のデータが蓄積されるまで最大2時間掛かります。  
例として、現在時刻が17:30の場合、16:00までの機器のデータが蓄積されています。

運転データを出力するには、運転データ1件ごとに出力設定が必要です。

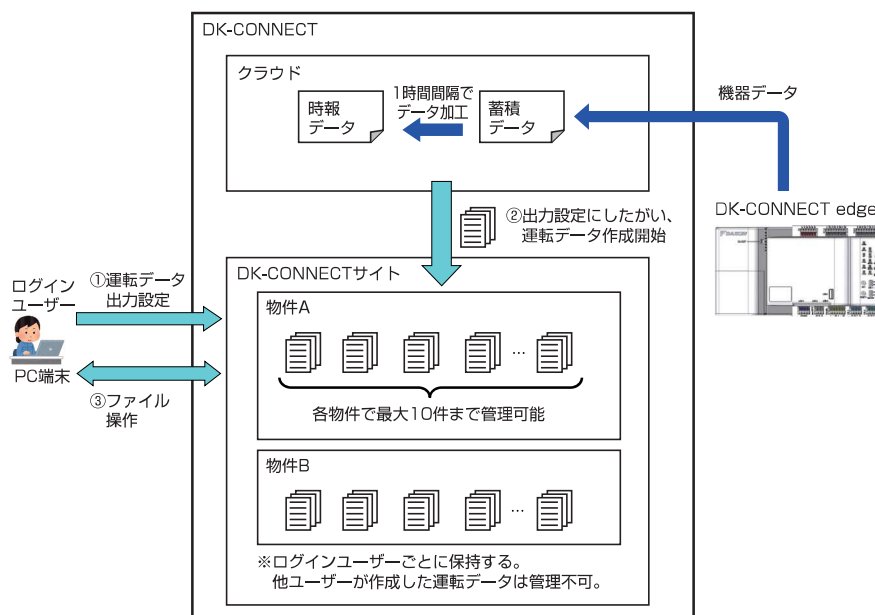
出力設定方法については「10.1 運転データの出力設定」を参照してください。

運転データ出力設定後、運転データの作成を開始します。

運転データはログインユーザーごとに1物件あたり最大10件まで管理することができ、詳細情報、データ作成状況の確認、ダウンロードおよび削除の操作を行うことができます。

運転データの確認、操作方法については「10.2 運転データの管理」を参照してください。

### ■概要図



### NOTE

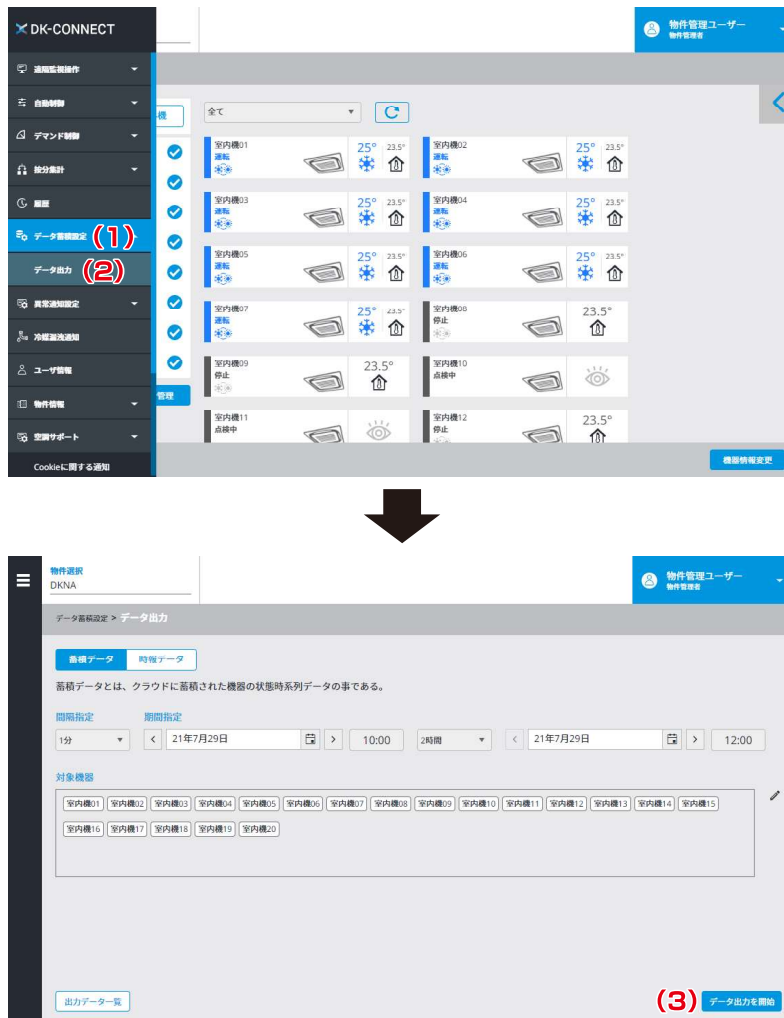
- ・作成した運転データは、10日間経過すると自動的に削除されます。
- ・本機能は、タブレットおよびスマートフォンでは使用できません。

## 10.1 運転データの出力設定

データ出力画面にて運転データの出力設定を行います。

### ■画面遷移手順

- 1 サイドメニューで、データ蓄積設定 **(1)** の中にあるデータ出力 **(2)** を選択します。  
データ出力画面が表示されます。
- 2 操作手順にしたがい、運転データ 1 件分の出力設定を行います。



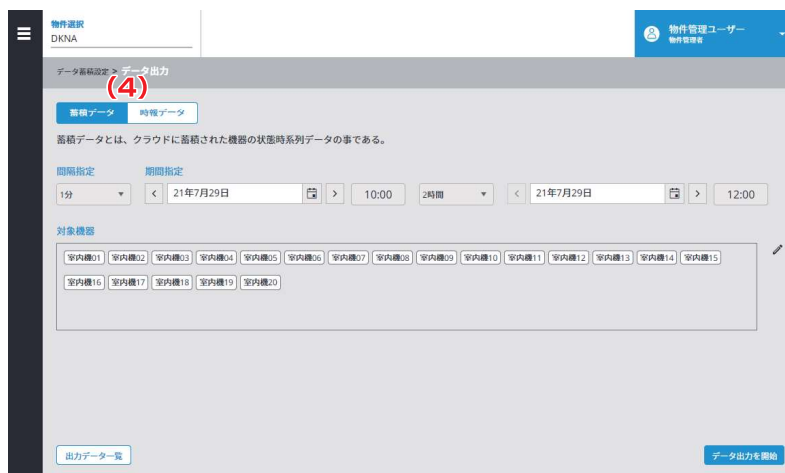
### NOTE

- データ出力を開始 **(3)** がクリックできない場合は、管理している運転データが既に10件出力設定されています。新たに運転データの出力設定は行えません。  
手動で不要な運転データを削除してください。  
運転データの削除手順は「10.2.2 運転データの削除」を参照してください。
- Excelのファイルサイズが3GByteを超える運転データは出力できません。  
運転データの出力期間および対象機器数を減らすなど、運転データの出力設定を変更してください。
- 時報データを出力するためには試運転時の設定が必要です。(時報データ蓄積設定を有効にする)

## ■操作手順

### 1 データ種別 (4) を設定します。

データ種別は [蓄積データ/時報データ] から選択できます。

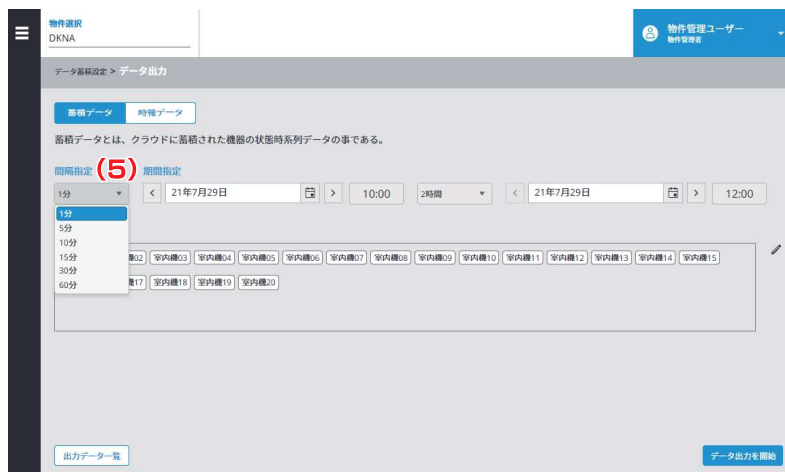


### NOTE

1 度に出力できる運転データの期間は、選択したデータ種別ごとに異なります。  
蓄積データは最大7日間分、時報データは最大31日間分です。

### 2 間隔指定 (5) をクリックして、データの出力間隔を設定します。

間隔指定は [1分/5分/10分/15分/30分/60分] から選択できます。



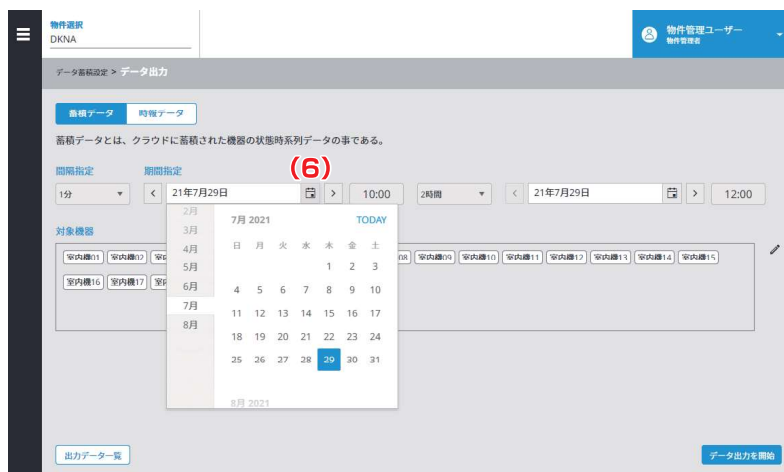
### NOTE

- 間隔指定のデフォルト設定は [1分] です。
- データ種別 (4) で [時報データ] を選択している場合は、[60分] で固定です。
- 間隔指定の詳細は「18.3 運転データの間隔指定について」を参照してください。

### 3 出力開始日を設定します。

#### カレンダーから出力開始日を設定する場合

カレンダーアイコン **(6)** をクリックします。  
表示されたカレンダーにて、出力開始日を選択します。



#### <> ボタンで出力開始日を設定する場合

< **(7)** または > **(8)** をクリックして出力開始日を設定します。



#### 4 出力開始時刻を設定します。

開始時刻 **(9)** をクリックします。

表示された出力開始時刻の設定画面で、時 **(10)**、分 **(11)** を設定します。

設定した出力開始時刻を反映するには、OK **(12)** をクリックします。



#### 5 出力終了日を設定します。

##### 期間指定する場合

取得期間 **(13)** をクリックし、データの出力期間を設定します。

取得期間は [2時間 / 1日 / 7日 / 月末まで] から選択できます。

選択した取得期間に応じて、出力終了日 **(14)**、出力終了時刻 **(15)** が自動で設定されます。

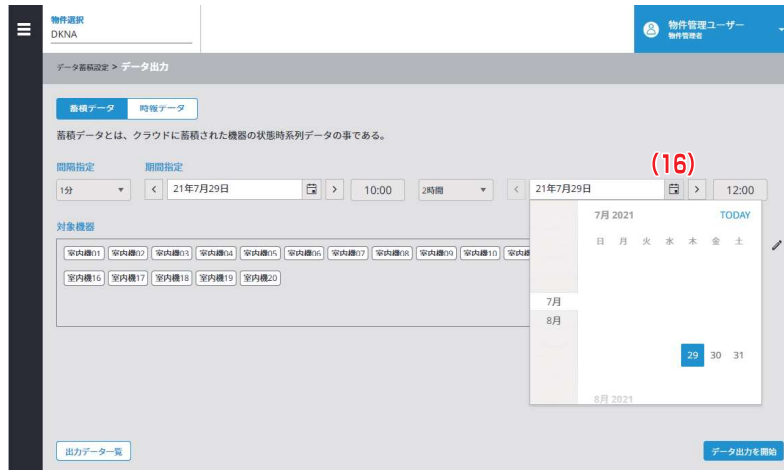


#### NOTE

- 取得期間のデフォルト設定は [空白 (設定なし)] です。  
手動で出力終了日 **(14)** および出力終了時刻 **(15)** を変更した場合、取得期間 **(13)** に [空白 (設定なし)] が自動で設定されます。
- データ種別が蓄積データの場合は取得期間で [月末まで] は選択できません。

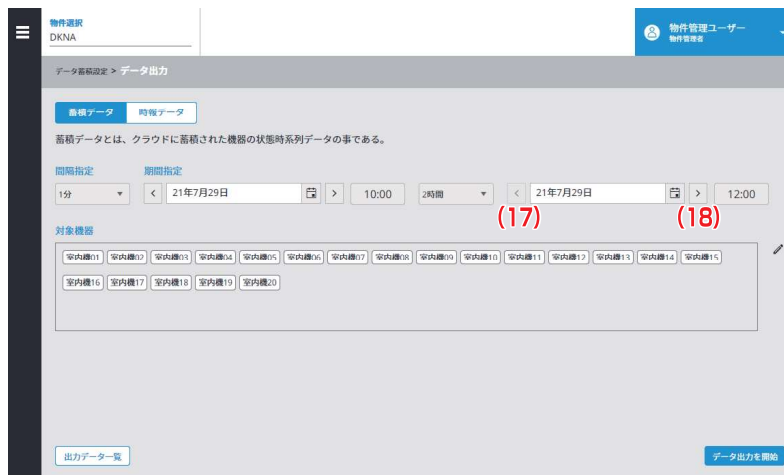
## カレンダーから出力終了日を設定する場合

カレンダーアイコン(16)をクリックします。  
表示されたカレンダーにて、出力終了日を設定します。



## <>ボタンで出力終了日を設定する場合

<(17)または>(18)をクリックして取得開始日を設定します。



- 6 出力終了時刻を設定します。(期間指定を行った場合、自動で設定されます。)  
 終了時刻(19)をクリックします。  
 表示された出力終了時刻の設定画面で、時(20)、分(21)を設定します。  
 設定した出力終了時刻を反映するには、OK(22)をクリックします。

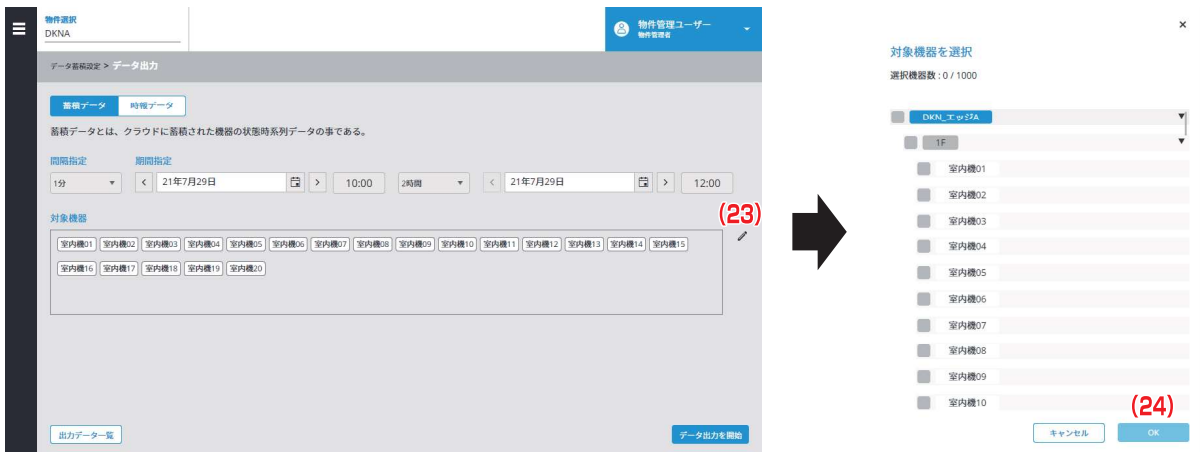


**NOTE**

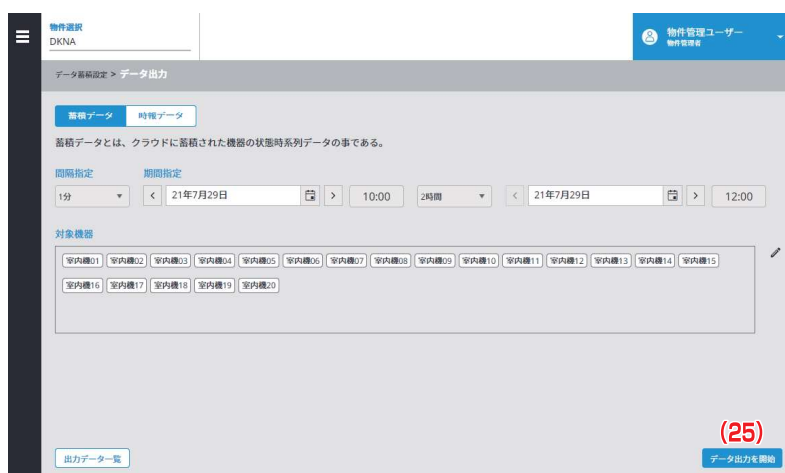
正時のタイミングでデータの処理を行っています。

- 時報データは機器のデータが蓄積されるまで最大3時間掛かります。  
 例として、現在時刻が17:30の場合、15:00までの機器のデータが蓄積されています。
- 蓄積データは機器のデータが蓄積されるまで最大2時間掛かります。  
 例として、現在時刻が17:30の場合、16:00までの機器のデータが蓄積されています。

- 7 対象機器を設定します。  
 編集(23)をクリックします。  
 表示された対象機器の選択画面で、対象機器のチェックボックスを設定します。  
 設定した対象機器を反映するには、OK(24)をクリックします。



- 8 データ出力を開始(25)をクリックします。  
出力設定した運転データの作成が開始されます。



#### NOTE

データ出力を開始(25)がクリックできない場合は、管理している運転データが既に10件出力設定されています。新たに運転データの出力設定は行えません。

手動で不要な運転データを削除してください。

運転データの削除手順は「10.2.2 運転データの削除」を参照してください。



## 10.2 運転データの管理

出力データ一覧画面では、ログイン中のユーザーが出力設定を行った運転データの一覧が表示されます。

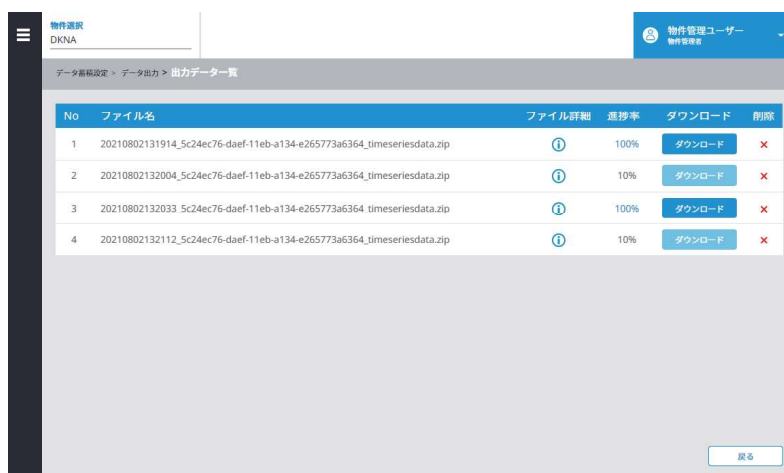
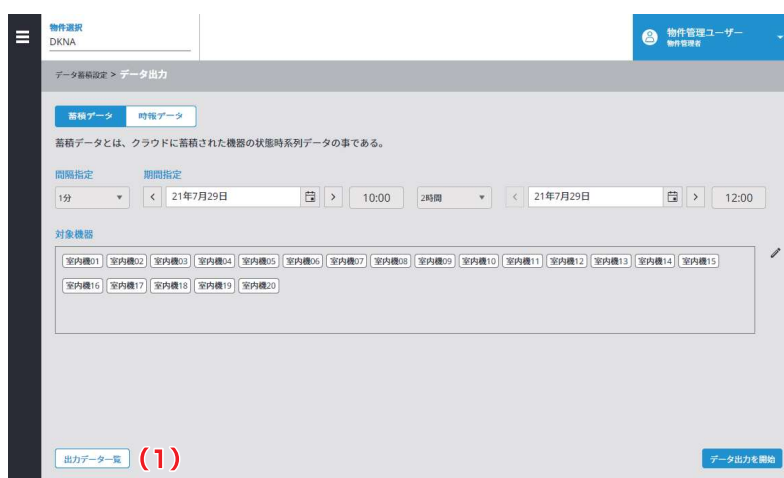
各運転データのファイル名、詳細情報、進捗率の確認、ダウンロード、削除を行うことができます。

### ■画面遷移手順

- 1 データ出力画面の出力データ一覧(1)をクリックします。

出力データ一覧画面が表示されます。

データ出力画面の表示方法は「10.1 運転データの出力設定」を参照してください。



## ■画面説明

(1) No.	(2) ファイル名	(3) 詳細	(4) 進捗	(5) ダウンロード	(6) 削除
1	20210802131914_5c24ec76-dae1-11eb-a134-e265773a6364_timeseriesdata.zip	ⓘ	100%	ダウンロード	×
2	20210802132004_5c24ec76-dae1-11eb-a134-e265773a6364_timeseriesdata.zip	ⓘ	10%	ダウンロード	×
3	20210802132033_5c24ec76-dae1-11eb-a134-e265773a6364_timeseriesdata.zip	ⓘ	100%	ダウンロード	×
4	20210802132112_5c24ec76-dae1-11eb-a134-e265773a6364_timeseriesdata.zip	ⓘ	10%	ダウンロード	×

(7) 戻る

### (1) No.

データの出力順に自動的に割り当てられる番号が表示されます。

### (2) ファイル名

出力ファイルの名称が表示されます。

出力される運転データのファイル名のフォーマットは、以下の通りです。

[出力開始日時]\_[物件ID]\_[データ種別].zip

### (3) 取だし内容詳細

出力データの詳細情報が確認できます。

クリックすると出力データ情報画面が表示されます。

### (4) 進捗率

データの作成進捗が表示されます。

運転データにエラーが発生した場合は「**!**」が表示されます。

### (5) ダウンロードボタン

ボタンをクリックすると、出力データの保存を開始します。

進捗率が100%でなければクリックすることができません。

### (6) 削除ボタン

出力データを削除します。

ボタンをクリックすると、確認ダイアログが表示されます。

### (7) 戻るボタン

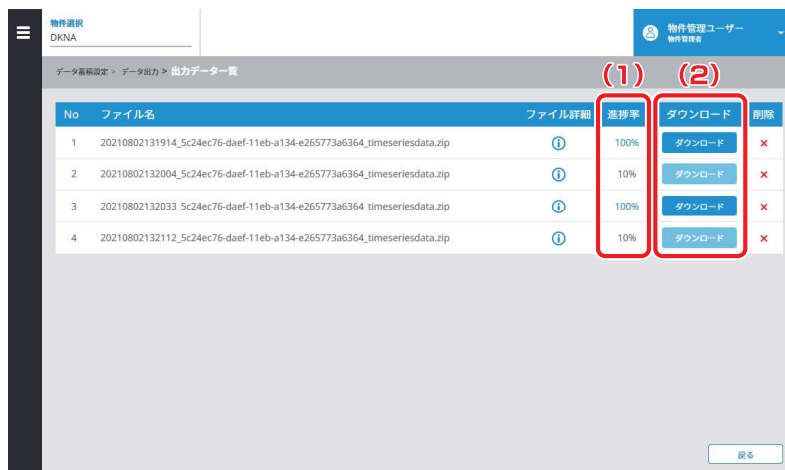
ボタンをクリックすると、データ出力画面が表示されます。

## 10.2.1 運転データのダウンロード

進捗率(1)が100%になっている運転データはダウンロードすることができます。

### ■操作手順

1 ダウンロードしたい運転データのダウンロード(2)をクリックします。



### NOTE

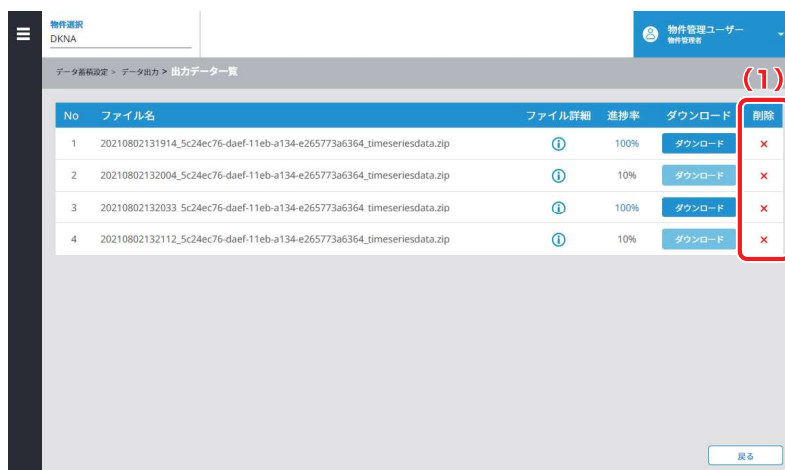
- 運転データの出力が完了していない場合はダウンロード(2)のボタンはクリックできません。出力データ一覧画面の進捗率(1)を確認してください。
- 運転データは、ExcelファイルをZip形式で圧縮されたデータとして出力されます。Excelファイルサイズが100MByteを超える場合、1ファイルあたり100MByte以下となるよう複数のExcelファイルに分割されて出力されます。

## 10.2.2 運転データの削除

出力設定した運転データを削除することができます。

### ■操作手順

1 削除したい運転データの削除(1)をクリックします。  
確認ダイアログが表示されるので、OKをクリックします。

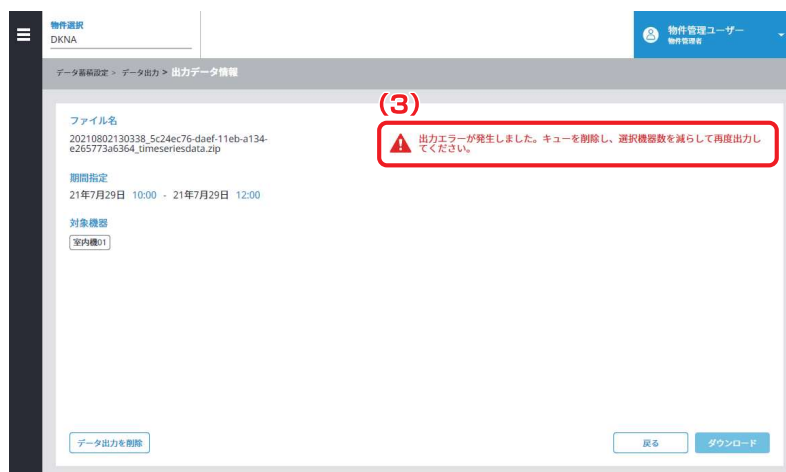
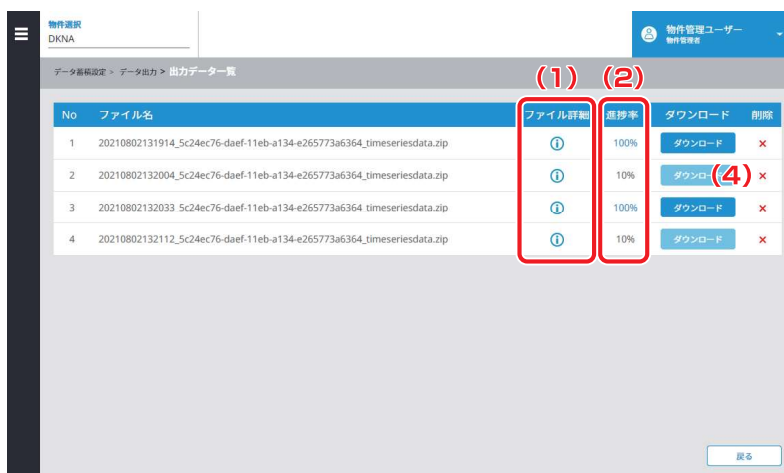


## 10.2.3 運転データの詳細情報確認


出力データ情報画面では、出力データ一覧画面に表示されている各運転データについてファイル名や出力設定内容の詳細情報確認、ダウンロード、削除の操作を行うことができます。

### ■操作手順

- 1 詳細情報を確認したい運転データのファイル詳細(1)をクリックします。  
出力データ情報画面が表示されます。



### NOTE

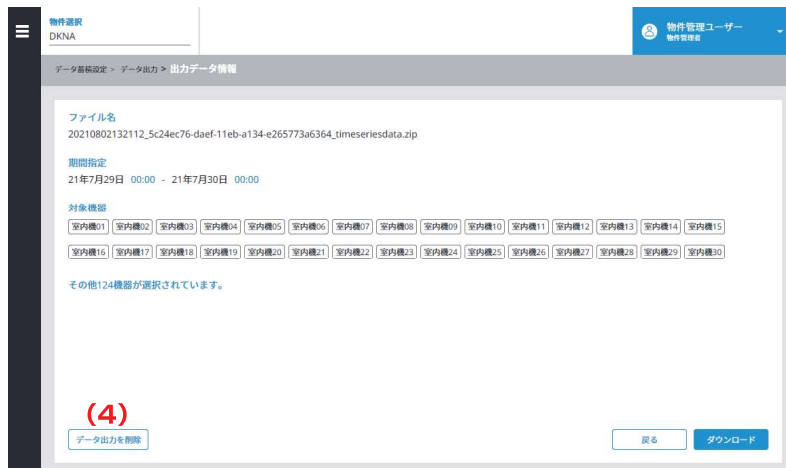
出力設定した運転データにエラーが発生した場合は、出力データ一覧画面の進捗率(2)および出力データ情報画面のエラー表示(3)に「」が表示されます。  
削除ボタン(4)をクリックしてエラーが発生している作成中の運転データを削除してください。

運転データが3GByteを超えている可能性があるため、対象機器および出力期間を見直し、再度、運転データの出力設定を行ってください。

## 運転データを削除する場合

データ出力を削除 **(4)** をクリックします。

確認ダイアログが表示されるので、OKをクリックします。



## 運転データをダウンロードする場合

ダウンロード **(5)** をクリックします。



### NOTE

- 運転データの出力が完了していない場合はダウンロード **(5)** のボタンはクリックできません。出力データ一覧画面の進捗率 **(2)** を確認してください。
- 運転データは、ExcelファイルをZip形式で圧縮されたデータとして出力されます。Excelファイルサイズが100MByteを超える場合、1ファイルあたり100MByte以下となるよう複数のExcelファイルに分割されて出力されます。

## 10.3 運転データの出カファイルのフォーマットについて

DK-CONNECTサイトから出力される運転データフォーマットは以下の通りです。

空白のデータは、該当するデータが存在しないことを示します。

### ■運転データ(Excel)フォーマット

物件名称	DKNA		
エッジ名称	DKN_エッジA		
出力日時	2021/07/01 13:45		
出力期間	2021/07/01 10:00 - 2021/07/01 12:00		
エッジ設置場所	2F東 テナントA		
		/OnOff/OnOff/Input/ PresentValue	...
日時	名称	発停	...
2021-07-01 10:00:00	1:3-01	ON	...
2021-07-01 10:00:00	1:3-02	OFF	...
2021-07-01 10:01:00	1:3-01	ON	...
2021-07-01 10:01:00	1:3-02	OFF	...
2021-07-01 10:02:00	1:3-01	ON	...
...	...	...	...

運転データで出力される項目内容を下記に示します。

出力項目	説明
物件名称	物件の名称を表示します。
エッジ名称	エッジの名称を表示します。
出力日時	運転データの出力を開始した日時を表示します。
出力期間	運転データの出力期間([開始日時]-[終了日時])を表示します。
エッジ設置場所	エッジの設置場所を表示します。
日時	間隔指定で設定した出力間隔に応じて日時を表示します。
名称	機器の名称を表示します。
運転データ	機器ごとに出力された機器のデータを表示します。

### ■時報データ出力項目(室内機)

項目	集計方法	単位	刻み幅
設定温度(最大値)	集計時間(60分)における設定温度の最大値	℃	0.1
設定温度(最小値)	集計時間(60分)における設定温度の最小値	℃	0.1
設定温度(平均値)	集計時間(60分)における設定温度の平均値	℃	0.1
室内温度(最大値)	集計時間(60分)における室内温度の最大値	℃	0.1
室内温度(最小値)	集計時間(60分)における室内温度の最小値	℃	0.1
室内温度(平均値)	集計時間(60分)における室内温度の平均値	℃	0.1
運転時間(積算値)	集計時間(60分)における室内機運転時間の積算値	分	1
冷房運転時間(積算値)	集計時間(60分)における冷房運転時間の積算値	分	1
暖房運転時間(積算値)	集計時間(60分)における暖房運転時間の積算値	分	1
送風運転時間(積算値)	集計時間(60分)における送風運転時間の積算値	分	1
ドライ運転時間(積算値)	集計時間(60分)におけるドライ運転時間の積算値	分	1
発停回数	集計時間(60分)における空調機停止⇒運転切り替えの回数積算値	回	1

### ■時報データ出力項目(室外機)

項目	集計方法	単位	刻み幅
室外温度最大値	集計時間(60分)における室外温度の最大値	℃	1
室外温度最小値	集計時間(60分)における室外温度の最小値	℃	1
消費電力量	集計時間(60分)における室外機の消費電力量	kWh	0.01

### ■時報データ出力項目(ベンティエール)

項目	集計方法	単位	刻み幅
運転時間(積算値)	集計時間(60分)におけるベンティエール運転時間の積算値	分	1
発停回数	集計時間(60分)におけるベンティエール停止⇒運転切り替えの回数積算値	回	1

### ■時報データ出力対象 (Pi、External Pi)

項目	集計方法	単位	刻み幅
積算使用量	1時間ごとのメータ値の積算※1	※2	0.01
積算メータ値 (累計値)	計測を始めてから時報作成時点までのメータ値の積算	※2	0.01

※1 例) 12時の積算使用量：12時の積算メータ値(累計値)から11時の積算メータ値を引いた値

※2 試運転の機器登録時に設定した単位

### ■時報データ出力対象 (Di/Dio、External Di/Dio)

項目	集計方法	単位	刻み幅
運転時間(積算値)	集計時間(60分)における運転時間の積算値	分	1
発停回数	集計時間(60分)における停止⇒運転切り替えの回数積算値	回	1

### ■時報データ出力対象 (External Ai)

項目	集計方法	単位	刻み幅
アナログ値最大値	集計時間(60分)におけるアナログ値の最大値	※3	0.01
アナログ値最小値	集計時間(60分)におけるアナログ値の最小値	※3	0.01
アナログ値平均値	集計時間(60分)におけるアナログ値の平均値	※3	0.01

※3 試運転の機器登録時に設定した単位